

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : 20240808A 20240808B  
供給者名 : 三商株式会社  
住所 : 愛知県名古屋市東区葵三丁目 25 番 32 号  
担当部署 : マテリアル事業部開発課  
電話番号 : TEL 0568-89-5507 FAX 0568-89-5509  
推奨用途及び使用上の制限 : 屋外用建築塗料

### 2. 危険有害性の要約

物理化学的危険性 : 分類対象外または分類できない。  
健康に対する有害性 : 分類対象外または分類できない。  
環境に対する有害性 : 分類対象外または分類できない。  
GHS ラベル要素 : なし  
注意喚起語 : なし  
危険有害性情報 : なし  
安全対策 : なし  
応急措置 : なし  
保管 : なし  
廃棄 : なし  
注意事項 : 作業中は換気すること。  
使用後は手を良く洗うこと。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質/混合物の区別 : 混合物

組成

| 化学名または一般名 | 濃度または<br>濃度範囲 | 官報公示整理番号 |     | CAS 番号 |
|-----------|---------------|----------|-----|--------|
|           |               | 化審法      | 安衛法 |        |
| 合成樹脂      | 非公開           | 非公開      | 非公開 | 非公開    |

### 4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

多量の水で洗い流すこと。

目に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

火災時特有の危険有害性

特に無し

特有の消火法

危険でなければ火災地域から容器を移動する。

消火を行う者の保護

適切な保護具や耐熱服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具、及び緊急時措置

関係者以外は近づけない。

適切な保護具を着用する。

屋内の場合、処理が終わるまで適切な換気を行うこと。

環境に対する注意事項

河川への排出等により、環境への影響を起こさないように注意する。また、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出されないよう注意する。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

密封できる容器に回収し、安全な場所に移す。

付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

##### 技術的対策

適切な保護具を着用する。

##### 安全取扱い注意事項

取扱いは換気の良い場所で行う。

##### 衛生対策

取扱い後は手、顔などを良く洗い、うがいをする。

#### 保管

##### 安全な保管条件

凍結、直射日光を避ける。

皮張り防止のため、容器を密閉して保管する。

##### 安全な容器包装材料

水含有製品の為、ポリ容器、内面ポリマーコーティングした容器等。

### 8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度 : 情報なし

設備対策 : 室内で取扱う場合は、局所排気装置又は全体換気装置を設置するほうが好ましい。  
スプレーなどの使用で飛散する可能性がある場合はその対策をとる。

適切な保護具 : 呼吸器の保護具  
簡易マスク  
手の保護具

ビニール又はゴム製の手袋  
眼の保護具  
保護眼鏡  
皮膚及び身体の保護具  
長袖、長ズボンの作業着、保護帽、保護靴

## 9. 物理的および化学的性質

### 化学品の外観

|                |         |
|----------------|---------|
| 形状             | : 液体    |
| 色              | : 白色    |
| 臭い             | : 微臭    |
| pH             | : データなし |
| 沸点／凝固点         | : データなし |
| 沸点、初留点及び沸騰範囲   | : データなし |
| 引火点            | : データなし |
| 燃焼性            | : データなし |
| 燃焼又は爆発範囲       |         |
| 燃焼範囲一下限(%)     | : データなし |
| 燃焼又は爆発範囲一上限    | : データなし |
| 爆発下限界(%)       | : データなし |
| 爆発上限界(%)       | : データなし |
| 蒸気圧            | : データなし |
| 蒸気密度           | : データなし |
| 比重（相対密度）       | : データなし |
| 溶解度            |         |
| 水溶性            | : データなし |
| n-オクタノール/水分配係数 | : データなし |
| 自然発火温度(発火点)    | : データなし |
| 分解温度           | : データなし |
| 粘度             | : データなし |

## 10. 安定性及び反応性

|                |                 |
|----------------|-----------------|
| 安定性(危険有害反応可能性) | : 通常の保管条件において安定 |
| 避けるべき条件        | : 直射日光、凍結、高温    |

混触危険物質 : 知見なし  
危険有害な分解生成物 : 知見なし

#### 11. 有害性情報

急性毒性(経口) : データなし  
急性毒性(経皮) : データなし  
急性毒性(吸入) : データなし  
皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : データなし  
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : データなし  
呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし  
生殖細胞変異原性 : データなし  
発がん性 : データなし  
生殖毒性 : データなし  
特定標的臓器毒性、単回ばく露 : データなし  
特定標的臓器毒性、反復ばく露 : データなし  
吸引性呼吸器有害性 : データなし

#### 12. 環境影響情報

水生環境有毒性 : データなし  
残留性・分解性 : データなし  
生体蓄積性 : データなし  
水生環境-急性有害性 : データなし  
移動性 : 水域へ移動する可能性がある。  
オゾン層への有害性 : データなし

#### 13. 廃棄上の注意

##### 残余廃棄物

内容物は地方自治体が明示する規則に従って廃棄すること。

##### 汚染容器および包装

容器は地方自治体が明示する規則に従って廃棄すること。

#### 14. 輸送上の注意

#### 国内規制

陸上輸送 : 該当しない  
海上輸送 : 該当しない  
航空輸送 : 該当しない  
その他の規制 : 該当しない

#### 国外規制

国連分類・国連番号 (UN)・容器等級

: 該当しない  
IATA : 該当しない  
IMDG : 該当しない  
その他の規制 : 該当しない

#### 15. 適用法令

通知対象物質 : 該当しない  
表示対象物質 : 該当しない  
毒物及び劇物取締法 : 該当しない  
化学物質の審査及び製造等の規則に関する法律  
第一種特定化学物質 : 該当しない  
第二種特定化学物質 : 該当しない  
監視化学物質 : 該当しない  
優先評価化学物質 : 該当しない  
届け出不要物質 : 該当しない  
消防法 : 該当しない  
船舶安全法・規則 : 該当しない  
航空法・施工規則 : 該当しない  
火薬類取締法 : 該当しない  
高圧ガス保安法 : 該当しない  
海洋汚染防止法 : 該当しない  
水質汚濁防止法 : 該当しない

#### 16. その他の情報

##### 参考文献

ACGIH Documentation of the Threshold Limit Values and Biological Exposure  
Indices

HSDB® - Hazardous Substances Data Bank

IARC 発がん性評価モノグラフ

National Toxicology Program (NTP) Report on Carcinogens

日本産業衛生学会、許容濃度等の勧告

日本化学工業協会 GHS 対応ガイドライン、2012 年 6 月

JIS Z 7252：2014 GHS に基づく化学品の分類方法

JIS Z 7253：2012 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場  
内の表示及び安全データシート (SDS)

#### 注意事項

この安全データシートの記載内容は、代表値であり、規格値、及び保証値を示すものではありません。

推奨される用途での、一般的な取扱いを想定して記述しております。実際の使用環境、使用用途に照らして、取扱い方法や安全対策をご検討ください。

本製品は、土木建築用途、及び一般工業用途向けに開発、製造しております。その他の用途へのご使用に当たっては、貴社にて事前にテストを行い、安全性をご確認のうえ、ご使用ください。医療用、食用、理美容用、農業用等の用途では使用しないことを強く推奨します。